

2009年3月4日

博報堂、タイの広告会社「SPA社」と新事業体制構築
「SPA博報堂」として4月1日より営業開始

博報堂は、タイ・バンコク市にある「タイ博報堂」と、ローカル・独立系で最大規模の広告会社「SPA社」の事業を統合し、2009年4月1日より新体制「SPA博報堂」として営業開始することとなりましたので、お知らせ致します。

「タイ博報堂」は、1973年に設立され、主にタイ国における日本企業の広告業務を取り扱ってまいりました。一方、「SPA社」は、1977年に設立され、タイ企業の広告業務を中心に取り扱う、タイのローカル・独立系で最大規模の広告会社です。

今回、この新体制のもとで、日本側とタイ側の人的リソースや広告プランニングナレッジ・スキルを融合することで、タイ現地で独自の強みを持つ広告会社が実現されます。

これにより、今後益々重要視されるタイ国、アジアマーケットにおいて事業規模の拡大と双方のノウハウの共有などを通じ、クライアントにこれまで以上に質の高いサービスを提供していくことを目指してまいります。

<事業統合後の会社概要>

社名	: SPA 博報堂 (英文名 : Spa-Hakuhodo Advertising Co., Ltd.)	
所在地	: タイ・バンコク市	
営業開始日	: 2009年4月1日 (予定)	
資本金	: 53,404,500 バーツ (約147百万円)	
株主構成	: Future Marketing Communications Group 社 ^{※1}	74.9%
	: 博報堂アジア・パシフィック ^{※2}	25.1%
従業員	: 約120名	
代表	: Kitti Chambundabongse (現 SPA 社代表)	
役員	: 未定 (2009年3月4日時点)	

※1) Future Marketing Communications Group 社 (以下、FMCG 社) は、タイにおいて広告・マーケティングサービス関連の事業会社を傘下に持つ、ホールディング・カンパニー。タイ博報堂のこれまでの事業パートナーである、オサタヌクロー

家が所有しており、これまで当社とは近しい関係でそれぞれの事業展開をしている。FMCG 社傘下には、100%出資の広告会社・SPA 社（2009 年 3 月 3 日現在）のほか、広告制作・PR・ケーブルテレビなどの事業会社約 10 社を保有。当社タイ 2 拠点（タイ博報堂、博報堂バンコク）が出資している現地トップクラスのメディアエージェンシー、Media Intelligence 社にも FMCG 社から 33%の出資がなされています。

※2）博報堂アジア・パシフィックは、博報堂 100%出資で 2008 年 2 月 1 日にタイ・バンコク市に設立した地域統括会社。博報堂は間接出資により SPA 博報堂株式の 25.1%を所有します。

*為替レート（2009 年 3 月 3 日現在）：1 バーツ=2.76 円

本件に関するお問い合わせ

博報堂	広報室	西尾・大野
	TEL	03-6441-6161
	FAX	03-6441-6166